

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和2年12月10日(木)	活動場所	古賀志山頂	
活動内容	ベンチ製作のための丸太材半割作業			
参加者	古別府和樹	村田 鉄三	岩田 雄一	武井 収
	平野 昭夫	奈良 忠男	下田 克明	大出 忠
	小沢 寿雄	斎藤 英雄	田村 栄	野尻 喜一
	戸崎 博之	箕輪 幹夫	佐野 久雄	三輪 健治
	池田 正夫			



丸太材の半割作業(上写真)



伐採されたコナラ材の再利用(上写真)



仮ベンチ(上写真)



活動の面々(上写真)



半割の線引き(上写真)

今年最後の活動日。この日は当会の活動について下野新聞社の小林睦美記者の取材を受けた。記事は12月24日付の「古賀志山の四季18」の予定。

古賀志山頂に新規に木製ベンチを製作するに当たり、地主より無償でいただいた檜材の皮剥ぎ作業、丸太半割作業を続けてきたが一応最終段階。次回の活動開始は年明け令和3年1月28(木)の予定。既存の木製ベンチは撤去し新規に9基設置する予定。

今年1年、全員が怪我人もなく無事に終了できたことは当会として何よりの喜びである。